＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木の住まいフクイ
グループの名称	福井県長期優良住宅の会
直近採択グループ番号	06-0459-0364

（グループ代表者）

代表者名	浜本　憲一　代表者印
代表者所属先	浜本建設株式会社
代表者所在地	福井県福井市大願寺1-4-16
代表者電話番号	0776-26-3183

（グループ事務局）

事務局事業者名	ウチダ建材株式会社
事務局担当者名	内田　学是　印
事務局郵便番号	910-0018
事務局所在地	福井県福井市田原2丁目15-18
事務局電話番号	0776-22-3287
事務局FAX	0776-23-2253
事務局担当者E-mail	kubota-y@uchidazaimoku.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木の住まいフクイ
２．グループの名称(必須)	福井県長期優良住宅の会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0459-0364
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福井県・石川県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	浜本　憲一
７．グループ代表者の所属先(必須)	浜本建設株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	福井県福井市大願寺1-4-16
９．グループ代表者電話番号(必須)	0776-26-3183
１０．グループ事務局事業者名(必須)	ウチダ建材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	内田　学是
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	910-0018
１３．グループ事務局所在地(必須)	福井県福井市田原2丁目15-18
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0776-22-3287
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0776-23-2253
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kubota-y@uchidazaimoku.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	11	海外産の材料は本社の登録が困難なため、2.製材に所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	31	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	福井県産材	福井県	県産材を活用したふくいの住まい支援事業	1	国内
	認証ふくい県産材	福井県	福井県木材トレーサビリティ認証	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事務局に補助金活用予定物件を報告した順とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	5	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ｉ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外産の材料は本社の登録が困難なため、2.製材に所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
44	Ｉ － 1	株式会社 九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3625
44	Ｉ － 4	株式会社 ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882-10	0973-22-4054
9	Ｉ － 6	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	0286-37-1450
45	Ｉ － 8	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛２８０番地1	0982-68-3515
33	Ｉ － 10	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
24	Ｉ － 11	松阪木材株式会社		515-0088	三重県松阪市木の郷町21	0598-20-2323
44	Ｉ － 12	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850番地の5	0973-23-5168
29	Ｉ － 17	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市大字戒重137番地	0744-46-3939
18	Ｉ － 36	福井県木材市売協同組合		910-1277	福井県福井市稲津町５０－１－１	0776-41-3730
18	Ｉ － 37	福井県森林組合連合会		918-8567	福井県福井市江端町20号1番地	0776-38-0345
13	Ｉ － 39	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽五丁目３０番１３号東京原木会館	035-857-5225
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 2	株式会社佐藤製材所		877-1244	大分県日田市大字小野２６－１	0973-26-5850
44	Ⅱ － 5	有限会社安心院製材所		877-0052	大分県日田市大字高瀬27番地	0973-22-2304
9	Ⅱ － 7	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8379
45	Ⅱ － 8	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛２８０番地1	0982-68-3515
24	Ⅱ － 11	松阪木材株式会社		515-0088	三重県松阪市木の郷町21	0598-20-2323
33	Ⅱ － 13	牧野木材工業株式会社		719-3205	岡山県真庭市草加部288-8	0867-42-4321
24	Ⅱ － 14	齋藤木材有限会社		515-1303	三重県松阪市飯南町下仁柿551	0598-32-2196
44	Ⅱ － 15	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
23	Ⅱ － 18	株式会社 フジモク		467-0855	愛知県名古屋市瑞穂区桃園町3番23号	052-822-1001
18	Ⅱ － 20	株式会社内田材木店		910-0018	福井県福井市田原2丁目15-18	0776-22-3287
29	Ⅱ － 21	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
34	Ⅱ － 22	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-717-141
18	Ⅱ － 24	清川建設株式会社		910-1133	福井県吉田郡永平寺町松岡春日３－７６	0776-61-0184
18	Ⅱ － 30	有限会社 国見製材所		910-3402	福井県福井市鮎川町１０８－１	0776-88-2235
18	Ⅱ － 32	川井木材株式会社		918-8135	福井県福井市下六条町35-30-1	0776-41-3388
18	Ⅱ － 38	水口木材株式会社		910-0855	福井県福井市西方2丁目11番8号	0776-27-1150
13	Ⅱ － 39	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽五丁目３０番１３号東京原木会館	035-857-5225
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 3	住友林業フォレストサービス株式会社		160-0023	東京都新宿区西新宿1-23-7	036-911-2681
24	Ⅲ － 11	松阪木材株式会社		515-0088	三重県松阪市木の郷町21	0598-20-2323
14	Ⅲ － 16	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
29	Ⅲ － 17	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市大字戒重137番地	0744-46-3939
23	Ⅲ － 19	株式会社HIKARI		491-0132	愛知県一宮市大毛字高木22番地1	0586-48-5525
18	Ⅲ － 20	株式会社内田材木店		910-0018	福井県福井市田原2丁目15-18	0776-22-3287
34	Ⅲ － 22	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-717-141
13	Ⅲ － 34	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7番22号	03-5534-3711
18	Ⅲ － 38	水口木材株式会社		910-0855	福井県福井市西方2丁目11番8号	0776-27-1150
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
18	Ⅳ － 20	株式会社内田材木店		910-0018	福井県福井市田原2丁目15-18	0776-22-3287
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
18	Ｖ － 33	ビープラン建築設計事務所		919-1542	福井県三方上中郡若狭町井ノ口3-9-1	0770-62-1185	○	
13	Ｖ － 34	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7番22号	03-5534-3711	○	
18	Ｖ － 40	株式会社casa		916-0065	福井県鯖江市当田町９－４－１５	0778-62-2939	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							31	○	○
18	Ⅵ － 23	73590	浜本建設　株式会社		910-0001	福井県福井市大願寺1-4-16	0776-26-3183	○	
18	Ⅵ － 24	73564	清川建設株式会社		910-1133	福井県吉田郡永平寺町松岡春日３－７６	0776-61-0184	○	
18	Ⅵ － 25	73465	株式会社オオスガハウジング		918-8108	福井県福井市春日１－１５－１９	0776-36-8288		○
18	Ⅵ － 26	73604	有限会社　海道建築		910-0253	福井県坂井市丸岡町一本田中３６	0776-66-5925	○	
18	Ⅵ － 27	73430	下川建築家づくり工房合同会社		919-0485	福井県坂井市春江町取次第４号１４番地甲	0776-51-2633	○	
18	Ⅵ － 28	73536	宏栄建設株式会社		918-8105	福井県福井市木田３丁目９１３番地	0776-35-9710	○	
18	Ⅵ － 29	73648	有限会社大同工務店		919-1131	福井県三方郡美浜町木野第１３号７番地の１	0770-32-1469	○	
18	Ⅵ － 30	73611	有限会社　国見製材所		910-3402	福井県福井市鮎川町１０８－１	0776-88-2235		○
18	Ⅵ － 31	73480	株式会社リーフハウス		918-8232	福井県福井市荒木別所町７－８	0776-54-0098	○	
18	Ⅵ － 40	73454	株式会社casa		916-0065	福井県鯖江市当田町９－４－１５	0778-62-2939	○	
17	Ⅵ － 41	73134	エヌデザインワークス株式会社		922-0424	石川県加賀市小菅波町1-134　1F	0761-75-7744		○
18	Ⅵ － 42	73658	有限会社明正建設		918-8234	福井県福井市曽万布町10号1番地3	0776-53-2336		○
18	Ⅵ － 43	73414	みよし建設株式会社		918-8002	福井県福井市左内町１－１６	0776-34-3443	○	
18	Ⅵ － 44	73646	有限会社足羽内装商店		910-2161	福井県福井市脇三ケ町６－５０－１	0776-41-3641	○	
18	Ⅵ － 45		株式会社天野工務店		911-0812	福井県勝山市猪野第7号14番地	0779-87-3466	○	
18	Ⅵ － 46	73428	横田木材		912-0088	福井県大野市水落町９－３	0779-66-2523		○
18	Ⅵ － 47	73599	木沢建築株式会社		910-0142	福井県福井市上森田３丁目１０８番地	0776-56-3554	○	
18	Ⅵ － 48	73431	嘉原工務店		910-0843	福井県福井市西開発2-501-1	0776-53-5645		○
18	Ⅵ － 49	73393	アトリエ　アートフェイス		910-0021	福井県福井市乾徳3丁目6-3	0776-60-1033	○	
18	Ⅵ － 50	73600	野田建築株式会社		910-0124	福井県福井市天池町第３３号５７番地	0776-56-2633	○	
18	Ⅵ － 51	73575	丹羽建設鋼業株式会社		916-0082	福井県鯖江市石田中町７－１	0778-52-8988		○
18	Ⅵ － 52	73435	株式会社　ササキ工業		915-0057	福井県越前市矢船町１－２－３	0778-24-2582	○	
18	Ⅵ － 53	73416	ライフイズ		910-0134	福井県福井市上野本町２２－２０－４	0776-76-3763		○
17	Ⅵ － 54	73268	株式会社峯山建築		923-0963	石川県小松市須天町1丁目129番地6	0761-21-1117	○	
18	Ⅵ － 55	82054	有限会社　カワバタ建設		919-0462	福井県坂井市春江町江留上大和6-6	0776-51-0324	○	
18	Ⅵ － 56	73639	有限会社寺尾製材所		919-0227	福井県南条郡南越前町脇本１０－４	0778-47-2054	○	
18	Ⅵ － 57	73559	森永建築		910-2333	福井県福井市野波町４９－１５－１	0776-90-1775	○	
18	Ⅵ － 58	73626	有限会社キタハマ建築		914-0805	福井県敦賀市鋳物師町1番23号	0770-24-0626	○	
18	Ⅵ － 59	73519	株式会社木の家工房松谷建築		912-0067	福井県大野市右近次郎４０－４８	0779-66-0683	○	
18	Ⅵ － 60	73477	株式会社モジュールホーム		910-0854	福井県福井市御幸４丁目１９－３０	0776-26-0018	○	
18	Ⅵ － 61	73541	坂下建築事務所		913-0043	福井県坂井市三国町錦2丁目３－７	0776-82-3921	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
18	Ⅵ － 23	73590	浜本建設 株式会社	2 戸	7 戸	1 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下		○	○
18	Ⅵ － 24	73564	清川建設株式会社	1 戸	5 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			○
18	Ⅵ － 25	73465	株式会社オオスガハウジング	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 26	73604	有限会社 海道建築	3 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 27	73430	下川建築家づくり工房合同会社	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 28	73536	宏栄建設株式会社	48 戸	45 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下			○
18	Ⅵ － 29	73648	有限会社大同工務店	4 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	3 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上			○
18	Ⅵ － 30	73611	有限会社 国見製材所	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 31	73480	株式会社リーフハウス	51 戸	50 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
18	Ⅵ － 40	73454	株式会社casa	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下			○
17	Ⅵ － 41	73134	エヌデザインワークス株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 42	73658	有限会社明正建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 43	73414	みよし建設株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 44	73646	有限会社足羽内装商店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
18	Ⅵ － 45		株式会社天野工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 46	73428	横田木材	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 47	73599	木沢建築株式会社	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 48	73431	嘉原工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 49	73393	アトリエ アートフェイス	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 50	73600	野田建築株式会社	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 51	73575	丹羽建設鋼業株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 52	73435	株式会社 ササキ工業	7 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 53	73416	ライフイズ	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
17	Ⅵ － 54	73268	株式会社峯山建築	7 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 55	82054	有限会社 カワバタ建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 56	73639	有限会社寺尾製材所	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 57	73559	森永建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 58	73626	有限会社キタハマ建築	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 59	73519	株式会社木の家工房松谷建築	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
18	Ⅵ － 60	73477	株式会社モジュールホーム	11 戸	10 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下			○
18	Ⅵ － 61	73541	坂下建築事務所	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
18	Ⅶ － 35	ウチダ建材株式会社		910-0018	福井県福井市田原2丁目15-18	0776-22-3287
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の住まいフクイ	（地域型住宅供給対象地域）福井県・石川県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）福井県長期優良住宅の会	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0459-0364	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	◎通風・採光に考慮し、家の中で部屋ごとによる温度差が少なく過ごしやすい家 ◎省エネルギー性の高い、高気密・高断熱の家 ◎外壁は通気構造とし、床下や壁の中に湿気がこもらないような、湿気対策の施された家	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	◎通柱は4寸角以上とし、積雪荷重を考慮した設計とする ◎屋根雪等の処理など、積雪地域であることを考慮した設計とする	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	◎『一つの家に多くの人が長く暮らす』というスタイルが根強い地域であるため、暮らし方に合った住宅プランを推奨する ◎福井県の地場産業（越前瓦・越前和紙・越前焼等）で作られた建築資材や、福井県産の杉や桧を内装または外装の仕上げ材として、地域型住宅の一部に使用することを推奨する	○
④ ①～③の背景	①・②福井県・石川県は北陸地域に位置し、冬は雪や雨の日が多く、日照時間が短いという特徴がある。そのため、長期使用が前提の長期優良住宅においては特に、積雪や湿気に強い構造である必要があると考えられる。また、冬場は家の中においても寒暖差が生じやすく、ヒートショックで亡くなる高齢者も多いことから、部屋ごとの寒暖差の少ない住宅の作りとする必要がある。 ③当会が地域型住宅を供給する地域は、共働き世帯・3世帯同居が多い地域であり、また、一戸あたりの床面積も全国上位に位置しており、現代においても古くからの暮らし方が残る地域となっている。福井県の地場産業や県産材については、建築資材に活用できるものが多くあることから、地域性を活かした住宅の建築には必要と考える。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の普及に向け、申請業務のサポートなどを行っているが、構造計算や温熱計算といった申請手続き等で難しい部分が多く、活用する施工事業者が一部であるのが現状である。 引き続き、施工未経験事業者に対するサポート体制を強化していく。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：特に地域型住宅の施工未経験事業者に対しては、認定に対応する資材の標準化の提案を行うためのリストの作成を行うこととする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で使用する建築資材を共通化し、商品リストを作成することで、一括購入によるコスト削減を目指す。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材やサッシ等の標準プランをサンプルとして作成する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：地域型住宅に使用する建材に関してはメーカーに協力を依頼し、キャンペーンを実施する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材・構造用面材については、事務局で一括発注している。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工現場への見学会を開催し、技術力の標準化とともに合理化に向けた検討を行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：補助金制度等の施策面での有益な情報の収集を行い、HP等にて情報の発信を行っていく。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：フラット35Sの技術基準を満たし、施工状況の確認ができる写真を管理していくこととする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：建築仕様書通り施工が行われているか、第三者機関または自主検査で現場確認を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積書の内容について、一般ユーザーに対して専門用語ではなくわかりやすい表現で作成・説明を行うこととする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：建築現場にグループで作成した長期優良住宅を普及させるための看板やのぼりを掲げ、地域住民への周知を図る。グループ構成員の知識や技術力向上のための研修会や連絡会等を開催する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：工程に余裕をもたせ、近隣への配慮からも土日に工事を行わないように呼びかけている。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：福利厚生費を見積項目に盛り込むことを目指している。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：万が一に備え、社会保険への加入は必須とする。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：作業前にラジオ体操を行うなど、心身を整えて現場作業にあたるように呼びかける。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		HP等に完成した地域型住宅の写真を公開するなどより多くの人の目に触れるような取組みを行い、認知度の向上に努める。			○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の住まいフクイ	（地域型住宅供給対象地域）福井県・石川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福井県長期優良住宅の会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0459-0364	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴の管理については、住宅履歴サービス機関（いえかるて）を利用した蓄積を行うこととする。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：使用する住宅履歴サービス機関については各施工事業者に委ねるが、事務局からの提案も行っていく。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：維持保全計画書の指定期間における点検の実施と成果を履歴情報として蓄積する。また、将来の住宅の維持管理やリフォームのために、住まい手に積立預金をすることを呼びかける。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持保全計画書の指定期間における点検時期の通知を行う。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修内容の説明を施主に行った後、内容を事務局に報告する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：維持保全計画書の指定期間における点検の実施と成果を履歴情報として蓄積する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：長期的な維持保全計画に加え、日々の住まいのお手入れ方法等、より日常的に使えるものについてもHP等を活用して住まい手に情報発信することとする。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ主催で開催するイベントの際に木工教室を設け、ものづくりの楽しさをより多くの人に伝えていく。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：イベント等において住宅ローンの相談会を行い、今後住宅を建築予定の方々へのサポートを行っていく。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：勉強会においてアフターメンテナンスの実例報告などを行う。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：アフターメンテナンスの実例報告を取りまとめた小冊子を作成していく。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万が一、グループ内の施工事業者が倒産し、地域型住宅のメンテナンス等が難しくなった場合は、事務局が中心となり、グループ内の施工事業者を斡旋することとする。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：最も瑕疵の発生例が多いとされる雨漏り事故についての勉強会を開催する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			地域型住宅の建設時には必ず住宅瑕疵担保責任保険法人の瑕疵担保保険に加入することとする。 また、事務局に対してはどの保険法人を使用したかを報告し、このことによって地域型住宅が保険に加入していることを確認する。今後、指定期間における点検の実施が確実に行われていくためにも、住宅履歴を残すことの意義をしっかりと伝えていくこととする。			◎

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：◎長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の申請に関する勉強会、標準仕様の作成方法、構造設計の勉強会を定期的に開催する ◎施工事業者を中心としたグループ構成員による技術向上を目指した話し合いの場を設ける 住宅の申請等そのものに関わる内容以外にも、各種補助金制度など幅広いテーマで行っていくこととする。また、施工事業者に勉強会の内容についてヒアリングを行い、よりニーズに合ったものを提供していく。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：フラット35Sの技術基準を満たし、施工状況の確認ができる写真を管理していくこととする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：現場見学会や自主点検の際に確認することとする。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工未経験事業者に対し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅に対する知識を学ぶ機会を設け、バックアップ体制を取っていくこととする。	◎

		③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容: ◎施工事業者に対する地域型住宅供給のサポートの充実 数十社の施工事業者が所属しているが、実際に長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅の施工経験のある事業者はわずかであるため、未経験の事業者でも負担が少なく取り組むことが可能となるように、サポート体制の強化を図る。 ◎地場産業の建築資材への積極的な活用 当会においては、福井県産材や越前瓦、越前和紙のクロスなど地場のものを扱った建築資材の使用を推奨している。今後も継続して地域型住宅への活用が図れるようにメリットをアピールするなどの活動を行っていく。 ◎省エネルギー性能の優れた住宅供給への取組み 「C&Uパネル工法」について、当工法を採用することによって得られるメリットをアピールし、高性能の住宅供給に貢献できるように取り組んでいく。	◎
		④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない　■ ある → 内容: グループ間の意見交換を活発に行い、会として地域の住宅産業の活性化を図る取り組みを行っていく。	◎
	b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　23　今年度の参加目標人数　31	○
		①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　23　今年度の参加目標人数　31	○
		②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容: 年間の開催予定が発表された際には、施工事業者に対して案内を行うこととする。また、開催時期の間際には再度受講を呼びかけることとする。	◎
	c	①	新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容: ◎C&Uパネル工法について パーティクルボード等の耐力上有効な面材を使用したパネルを施工することで、耐震等級2の確保が容易になり、施工期間の短縮にもつながる。 断熱材については、高性能フェノールフォーム保温板を用いることで、断熱材の厚みを押さえ、断熱材が一体化したパネルでも施工が容易となる。 ◎PWAトラスの導入について JISA3301規格に基づく設計を行ったトラス工法のプレカット加工に新たに取り組んでいく。この工法を用いることにより、木造においても大空間を実現した設計をすることが可能となる。	○
		②	新たな技術等の開発	□ ない　■ ある → 内容: パネル工法を用いた現場の気密測定を行うなど、各種データ測定を用いて住宅性能の検証等を行う。技術力の向上として、特に地域型住宅の施工未経験事業者に対するサポート体制を強化し、地域の住宅性能の向上を目指していく。	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			ゼロエネルギー住宅はもとより、認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の高度省エネ型の建築においてはBELS表示を取得することとする 《勉強会の開催頻度・内容について》 ◎省エネルギー基準への対応方法について ◎気密住宅・健康住宅について ◎各種補助金制度について ◎インターネットを活用した集客方法について　など 年5回程度を目標に勉強会を行い、年1回は施主を対象とした住宅イベントを開催する。一般ユーザー向けのイベントを行うことによって、グループ全体で地域の住宅産業の活性化を図っていく。	○

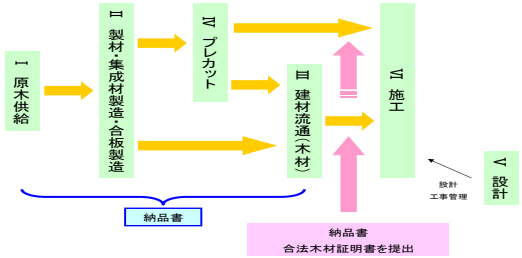
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 木の住まいフクイ	（地域型住宅供給対象地域） 福井県・石川県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 福井県長期優良住宅の会	（結成年） 2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0459-0364		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	①土台：合法木材（国内・国外）または福井県産材 ②梁・桁：合法木材（国内・国外）または福井県産材 ③柱：合法木材（国内・国外）または福井県産材 主要構造材（土台・梁桁・柱）の90%以上に地域材（合法木材または福井県産材）を使用することとする。 地域型住宅の供給において、供給が安定している合法木材の使用が多くなることが考えられるが、 地元に近い産地からの材料を積極的に活用することとする。 ※『県産材を活用したふくいの住まい支援事業』の補助金制度を併用する場合は、住宅に使用する 木材の体積の60%以上の県産材を使用し、かつ品質を表示した県産材の柱を30本以上使用することとする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	◎地域材の供給体制について 右のフロー図の流れで地域材を供給するものとする（代表的な例） ※一部例外あり 外国産の材料については産地が海外のため 原木供給者の特定が困難である。 よって、Ⅱ製材・集成材製造・合板製造のグループに 所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。 ○森林管理協議会（FSC） ○PEFC森林認証プログラム（PEFC） ○「緑の循環」認証会議（SGEC）など 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　材料の供給事業者間の情報交換を密に行っていくこととする。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　為替の変動による価格の大幅な変更があった際には特に、 構成員に対し情報発信をする。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工事業者の地域型住宅の供給状況を把握する中で、 地域材の需給予測を立てていくこととする。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　6　枚　（1戸あたり）	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　30　坪　（1戸あたり）	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　2　枚　（1戸あたり）	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　4　枚　（1戸あたり）	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　◎屋根には越前瓦　◎玄関先や浴室等に越前瓦タイル ◎一部に越前和紙のクロス　◎水周りのシンクに越前焼 ◎福井県産の杉や桧の内装材・外装材 上記のいずれか1つ以上を採用することを推奨する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　県産材の杉を使ったテーブルなどをPRし、利用を促していく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室のある住宅では襖の利用を積極的に呼びかけていく。 温かみのある雰囲気作りを行う場合には、障子の活用を 呼びかけていく。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　当会が地域型住宅を供給する地域は、共働き世帯・3世帯 同居が多い地域である。また、一戸あたりの床面積も全国 上位に位置し、『一つの家に多くの人が長く暮らす』という スタイルが根強い地域であるといえ、今後も暮らし方に合った 住宅プランを推奨していく。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　古くからの日本家屋のような住宅の建築は、現代では 少なくなってきていると思われる。一方で現代的なデザインとなった 和風の住宅は多くあることから、地域に合わせたデザインを 推奨する。	○

		④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容: 人々の生活スタイルの変化に合わせて、現代の住宅においては畳の活用が少なくなってきている。そのような中でもタタミコーナー等の畳のある居室を設ける住宅プランも比較的多いことから、地域型住宅においても畳の活用を呼びかけていくこととする。	○
		その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	『県産材を活用したふくいの住まい支援事業』を使用する場合において、合わせて越前瓦を使用した場合、越前瓦の使用面積1m2あたり1,000円を補助金金額に上乗せ（上限10万円）することが可能となっているため、積極的に活用を呼びかけていく。また、越前和紙を使用する場合においても使用面積1m2あたり1,000円を補助金金額に上乗せ（上限10万円）することも可能となっているので使用を呼びかけていく。	○
カ. その他				
	【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
		東日本大震災の復興に資する取組	東北地方の建築資材（合板等）を積極的に使用する。	○
		平成28年熊本地震の復興に資する取組	九州地方からの資材（杉材等）調達をより一層拡充していく。	○

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木の住まいフクイ	（地域型住宅供給対象地域）福井県・石川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）福井県長期優良住宅の会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0459-0364	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

平成27年度より施工実績のある加盟施工店で構成する「高度省エネ委員会」を設置し、当グループで取り組む高度省エネ型住宅を検討した。
なお、この委員会は、高度省エネ型住宅の施工経験がない加盟施工店に普及を促すとともに、ノウハウの共有を図り、設備機器の選定や施工方法のレベルアップを目指すため、今後も年に2～4回開催していく予定である。

＜認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅＞
外皮平均熱貫流率（UA値）0.6以下を原則とする。また、省エネ住宅の性能の見える化を推進するため、BELS表示の取得を原則とする。
認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅においてもゼロエネルギー住宅の場合と同様に、ランクアップ（4・5地域ではUA値0.4以下・6地域ではUA値0.5以下）を目指すため、当会の高度省エネ委員会において断熱スペックの検討や施工方法の検討などを進める。

＜ゼロ・エネルギー住宅＞
UA値は0.6以下を原則とする。太陽光発電を除くエネルギー削減率（RO）は、地域区分を問わず25％以上とする。
また、BELS表示の取得を当会ルールで義務化する。躯体の断熱性能を高め、太陽光発電のみには頼らないゼロ・エネルギー住宅を目指していく。
ゼロ・エネルギー評価方法は、平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法を用いることとする。
当会としては今年度、ランクアップ外皮熱貫流率の達成を目指す会員を半数以上としたい。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。